

トヨタ純正 リモートスタート

取付要領書

本書はリモートスタートの取り付け要領について記載してあります。取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。別冊の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。

品 番

品 番	リモートスタートセット	085A0 - 00360
	フィッティングキット (フードロック ASSY なし)	① 085A1 - 52250
	フィッティングキット (フードロック ASSY あり)	② 085A1 - 52240

構成部品

リモートスタートセット			
No.	品 名	品 番	個数
①	携帯機	08182-00A80	1
—	バッテリーカバー (補給品)	08182-00B80	—
②	車載機	085A2-00610	1
③	両面テープ (60 × 50)		1
④	アンテナ	08183-00790	1
⑤	両面テープ (47 × 47)		1
⑥	取扱書 (お客様用)	———	1
⑦	別冊ガイドブック (お客様用)	———	1

フィッティングキット				
No.	品 名	品 番	個数	
			①	②
①	ハーネス A	———	1	
②	ハーネス B	———	1	
③	フードロック ASSY	53510-52750	—	1
④	クランプ	———	20	
⑤	クランプ (大)	———	1	
⑥	ホルダークランプ	———	2	
⑦	シーラーテープ (200 × 100)	———	1	
⑧	多重アダプター	085A5-00010	1	

取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- △注意・・・注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を破損する等の恐れがあることを記載しています
 ♪アドバイス・・・スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

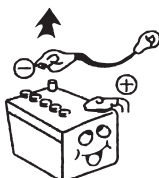
△ 注意

- (1) 本製品は、M/T 車への取り付けはできません。誤って取り付けると大変危険です。
- (2) バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

- (1) 車を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 下回り作業中は、安全に配慮し、エンジン始動及び乗車は絶対しないでください。
- (3) 通常のキーによるエンジン始動・停止、電気式ドアロックが正常に作動する事を確認してください。
- (4) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (5) バッテリー復元作業終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

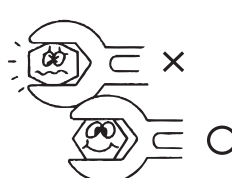
取り付けの前に

- バッテリーの(－)側ケーブルをはずす

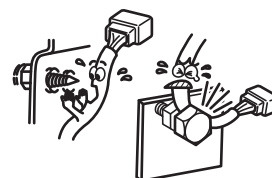


部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う



- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する



配線は

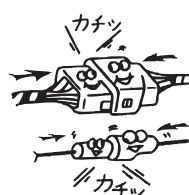
- コネクターは本体を持ってはずす



- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する



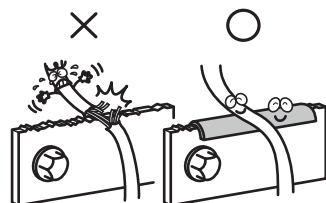
- コネクターは確実に接続する



- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部は保護シート等で保護する

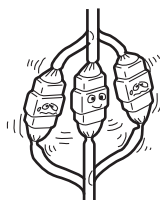


- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



クランプは

- クランプは締め過ぎない
- 余った部分をカットする
- カットした端末が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクターを異音がないようにクランプする



取り付け完了後は

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



取り付けに必要な工具等

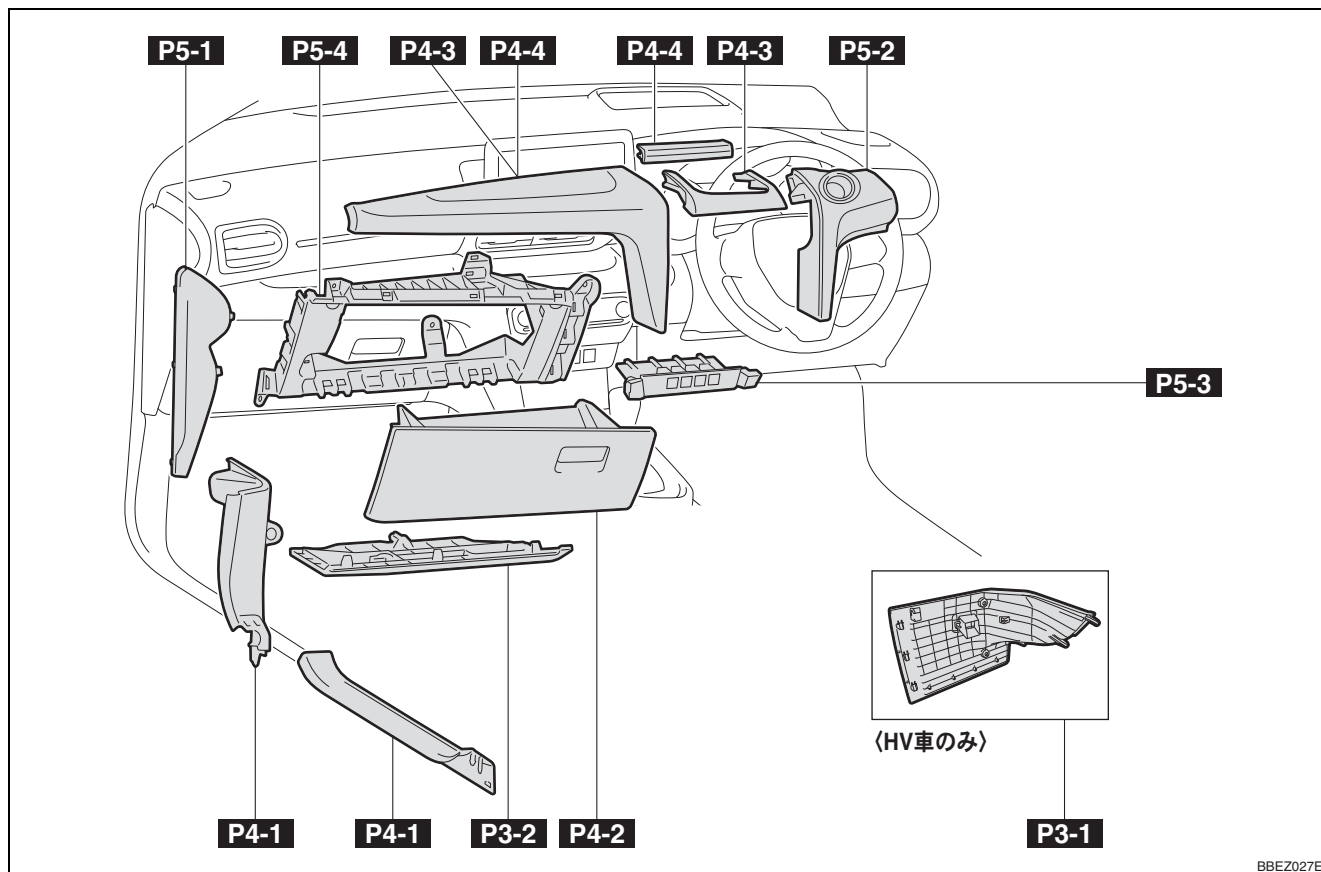
- ・一般工具、各種リムーバー、ニッパー、ハサミ、ビニールテープ、保護テープ、ウェス、脱脂剤等【イソプロピルアルコール (IPA) 純度 100% 推奨】、トヨタエレクトリカルテスター、GTS+
- ・参照マニュアル・・・『トヨタ純正 (用品) リモートスタート登録集』
『トヨタ純正 (用品) リモートスタートサービス資料 Type.10』修理書、配線図集等

始業点検

ドアロック・パワーウインド・ハザード等、電気系統の作動確認を実施してください。

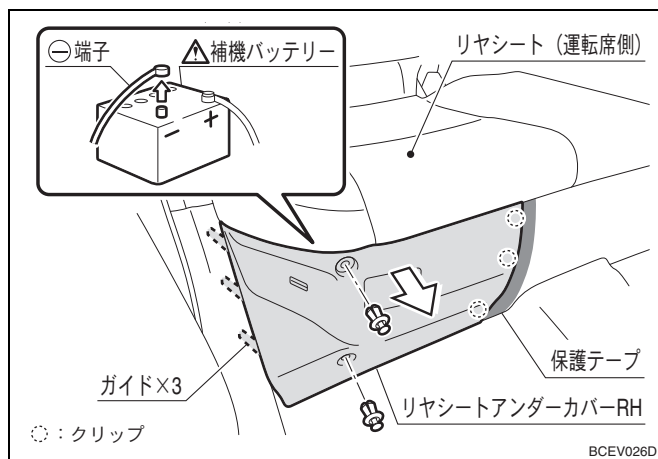
車両部品の取りはずし

詳細は修理書を参照してください。



BBEZ027E

車両部品の取りはずし要領



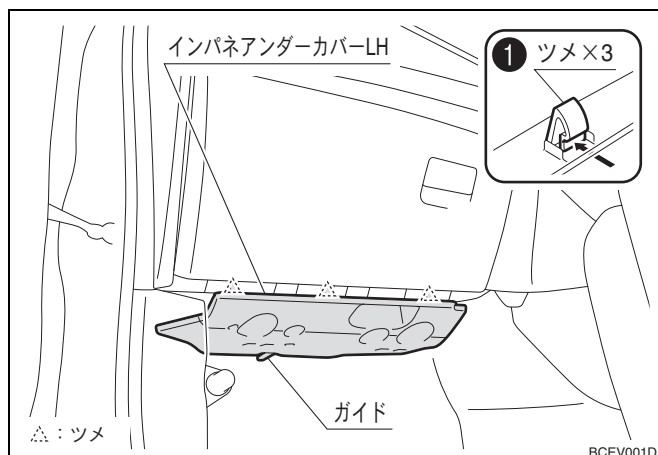
P3-1

<HV車のみ>

- (1) 保護テープを貼り付ける。
- (2) 樹脂クリップ (2 個) をはずす。
- (3) クリップ (3 箇所) の嵌合を矢印方向にはずし、リヤシートアンダーカバー RH を取りはずす。
- (4) 補機バッテリーの ⊖ 端子を取りはずす。

⚠ 注意

取りはずした ⊖ 端子は、補機バッテリーの ⊕ 端子に接触しないよう、ガムテープ等で絶縁処理してください。

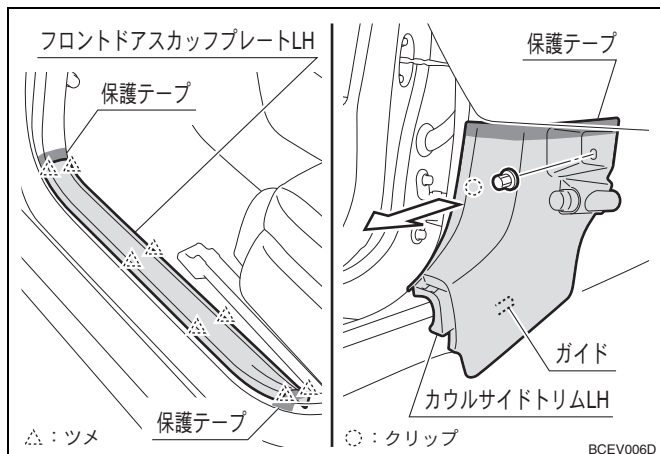


P3-2

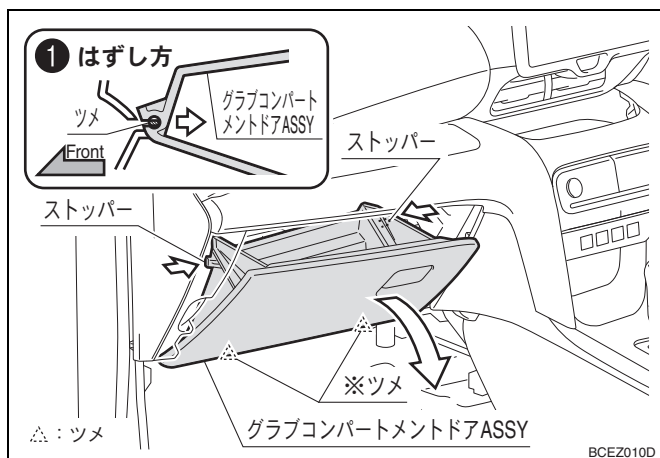
- (1) ① に従い、ツメ (3 箇所) の嵌合をはずし、インパネアンダーカバー LH を取りはずす。

👉 アドバイス

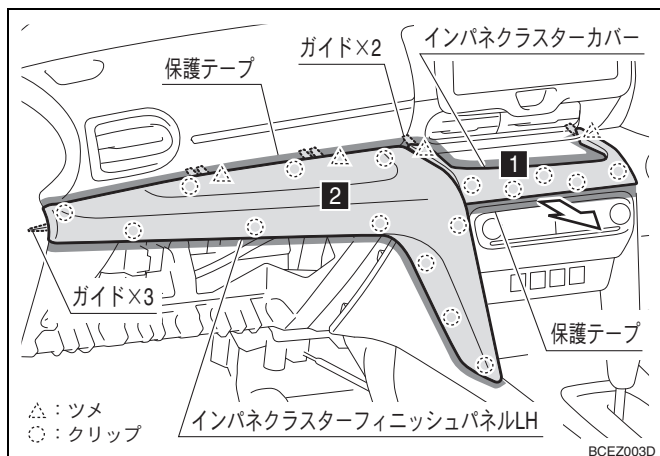
装着車のみ取りはずしてください。



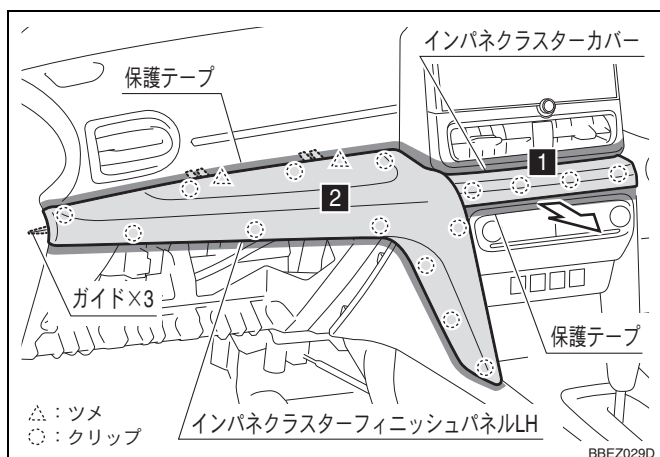
- P4-1**
- (1) 保護テープを貼り付ける。
 - (2) ツメ (8箇所) の嵌合をはずし、フロントドアスカッププレート LH を取りはずす。
 - (3) 樹脂ナット (1 個) をはずす。
 - (4) クリップ (1 箇所) の嵌合を矢印方向にはずし、カウルサイドトリム LH を取りはずす。



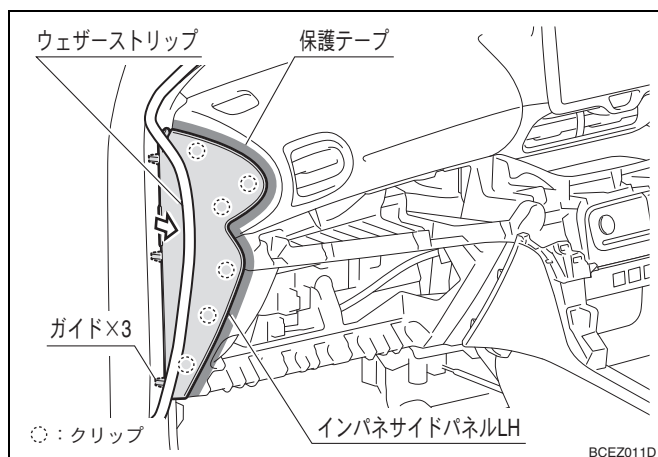
- P4-2**
- (1) ストッパー (2 箇所) をはずし、グラブコンパートメントドア ASSY を水平状態に傾ける。
 - (2) ① に従い、※ツメ (2 箇所) を矢印方向にはずし、グラブコンパートメントドア ASSY を取りはずす。



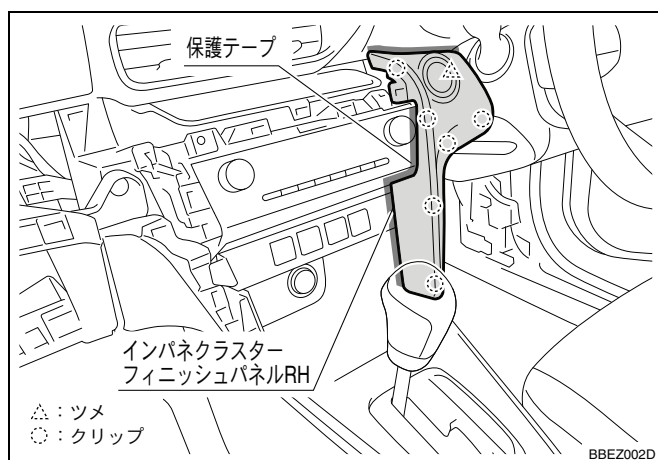
- P4-3** <～2026年3月>
- (1) 保護テープを貼り付ける。
 - (2) ツメ (2 箇所) 及びクリップ (5 箇所) の嵌合を矢印方向にはずし、インパネクラスターカバーを取りはずす。
 - (3) ツメ (2 箇所) 及びクリップ (11 箇所) の嵌合をはずし、インパネクラスターフィニッシュパネル LH を取りはずす。



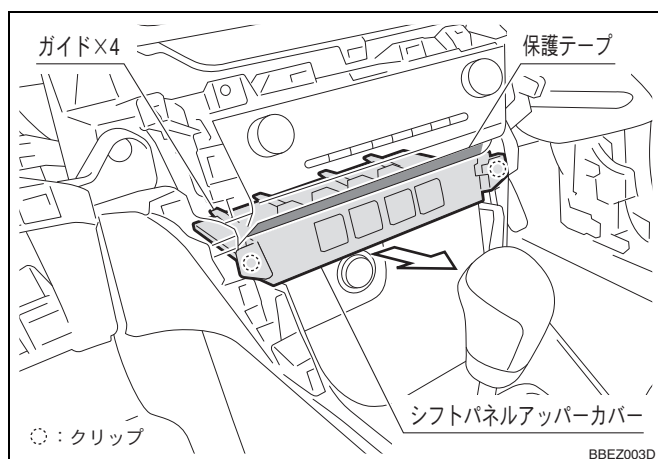
- P4-4** <2026年3月～>
- (1) 保護テープを貼り付ける。
 - (2) クリップ (4 箇所) の嵌合を矢印方向にはずし、インパネクラスターカバーを取りはずす。
 - (3) ツメ (2 箇所) 及びクリップ (11 箇所) の嵌合をはずし、インパネクラスターフィニッシュパネル LH を取りはずす。



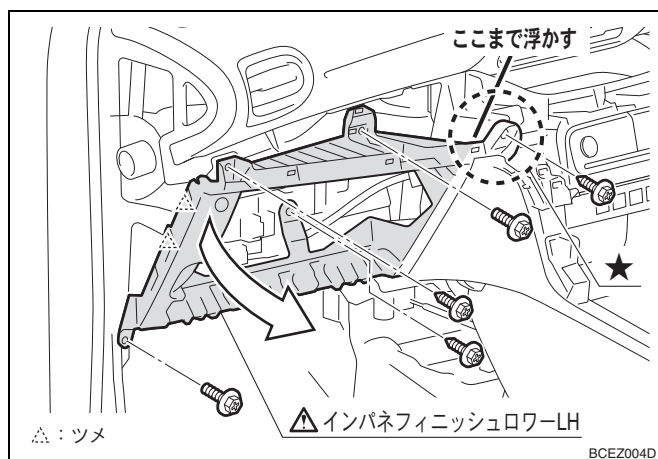
- P5-1** (1) ウェザーストリップをめくる。
 (2) 保護テープを貼り付ける。
 (3) クリップ (6箇所) の嵌合をはずし、インパネサイドパネル LH を取りはずす。



- P5-2** (1) 保護テープを貼り付ける。
 (2) ツメ (1箇所) 及びクリップ (6箇所) の嵌合をはずし、インパネクラスターフィニッシュパネル RH を取りはずす。



- P5-3** (1) 保護テープを貼り付ける。
 (2) クリップ (2箇所) の嵌合を矢印方向にはずし、シフトパネルアッパーカバーを取りはずす。

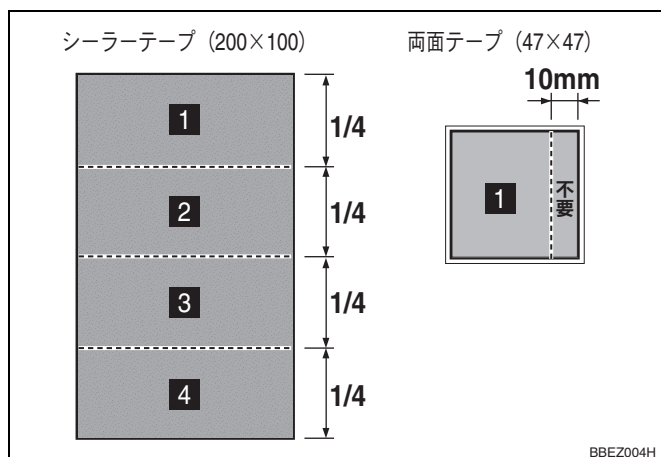


- P5-4** (1) スクリュー (3本) 及びボルト (2本) をはずす。
 (2) ツメ (2箇所) の嵌合をはずす。
 ※配線作業はインパネフィニッシュローワー LH を矢印方向に浮かせ、作業を行ってください。

⚠ 注意

★部、破損防止のため、作業中は浮かせ過ぎないように注意してください。

配線前準備



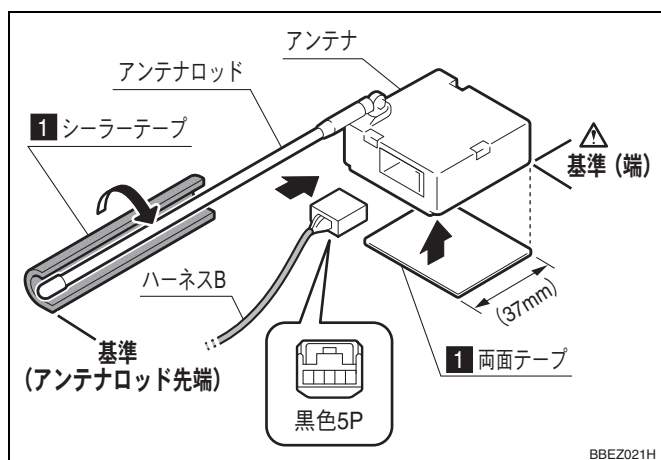
P6-1 テープカット

(1) シーラーテープ (200 × 100) をカットする。

1	P6-2	アンテナロッド異音防止用
2	P6-3	乳白色3P異音防止用
3	P9-1	乳白色13P異音防止用
4	P9-4	アンテナロッド固定用

(2) 両面テープ (47 × 47) をカットする。

1	P6-2	アンテナ貼付用
---	------	---------

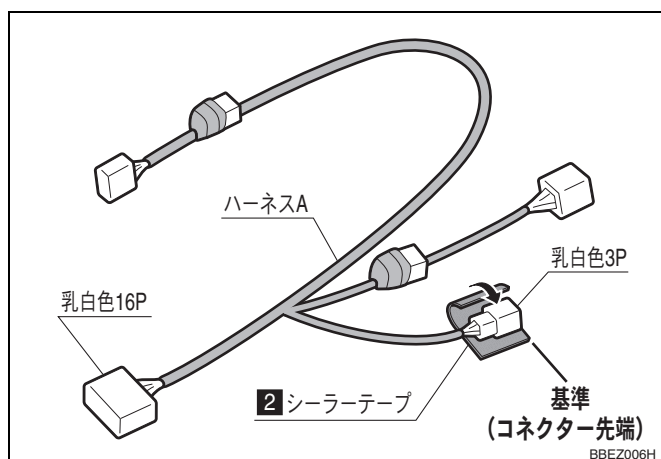


P6-2 アンテナ

- (1) 1 シーラーテープをアンテナロッドに巻き付ける。
- (2) アンテナを脱脂剤等で洗浄し、1 両面テープを貼り付ける。
- (3) ハーネス B の黒色 5P コネクターをアンテナに接続する。

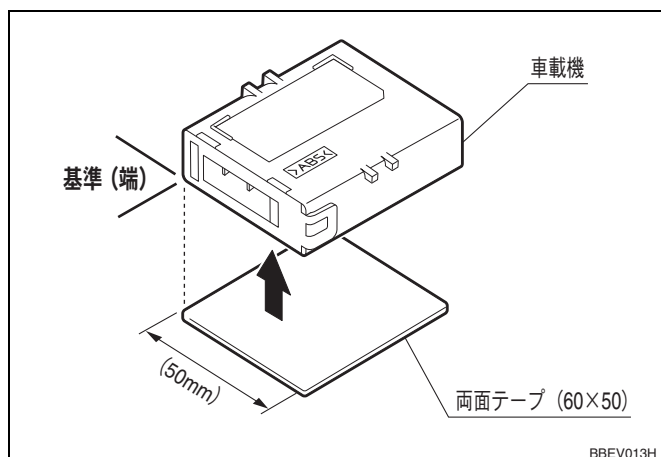
⚠ 注意

アンテナが取り付けできなくなる為、1 両面テープは必ず基準に従って貼り付けてください。



P6-3 ハーネス A

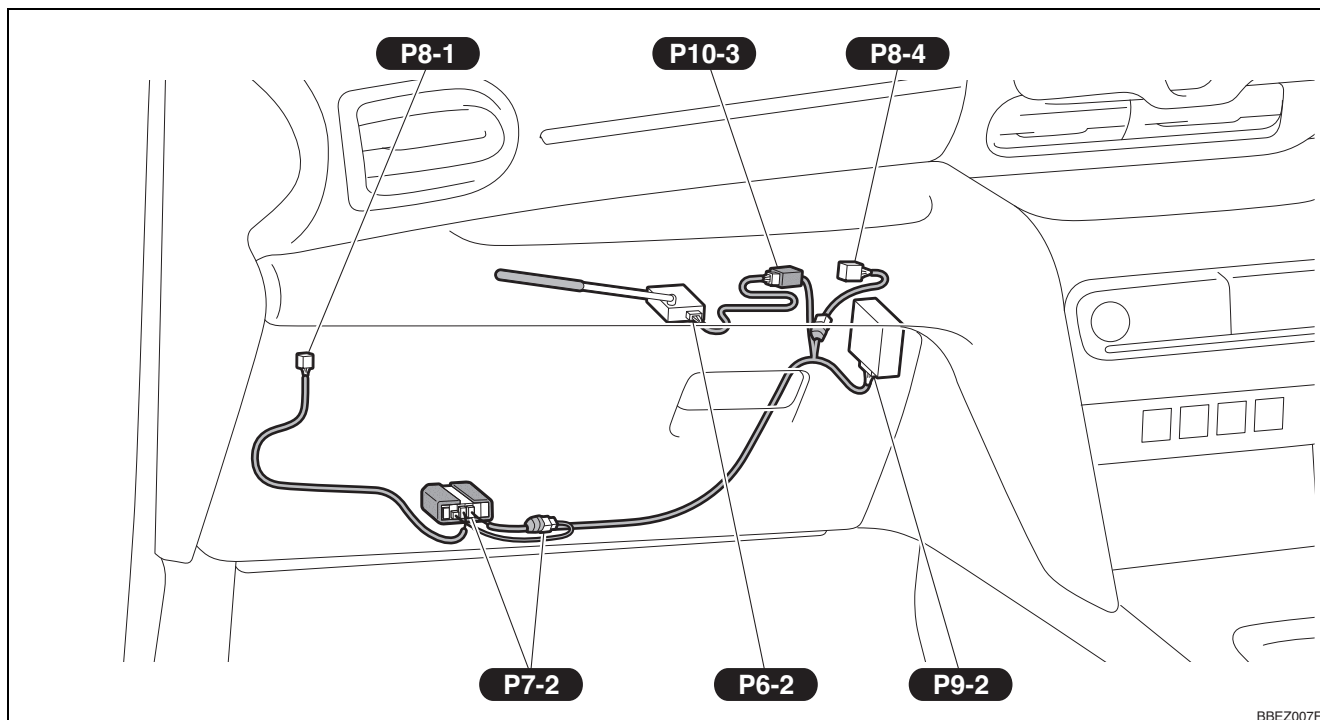
- (1) 2 シーラーテープをハーネス A の乳白色 3P コネクターに巻き付ける。



P6-4 車載機

- (1) 車載機を脱脂剤等で洗浄し、両面テープ (60 × 50) を貼り付ける。

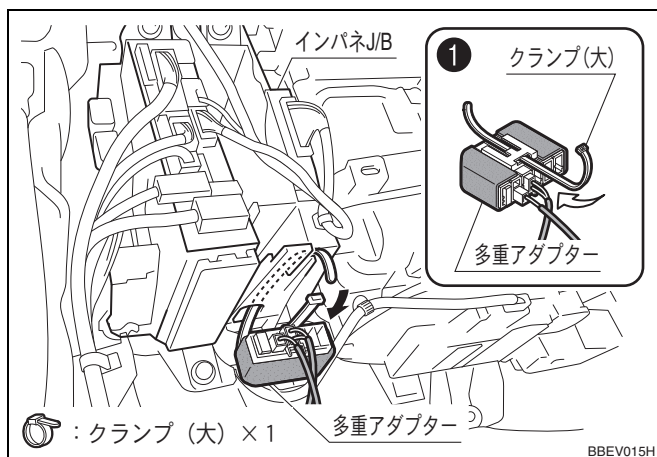
配線概要



BBEZ007F

以降のイラストは、配線・固定のイラストを見やすくするためにインパネフィニッシュローワー LH がはずれた状態を示しています。(除くアンテナの取り付け)

車室内の配線

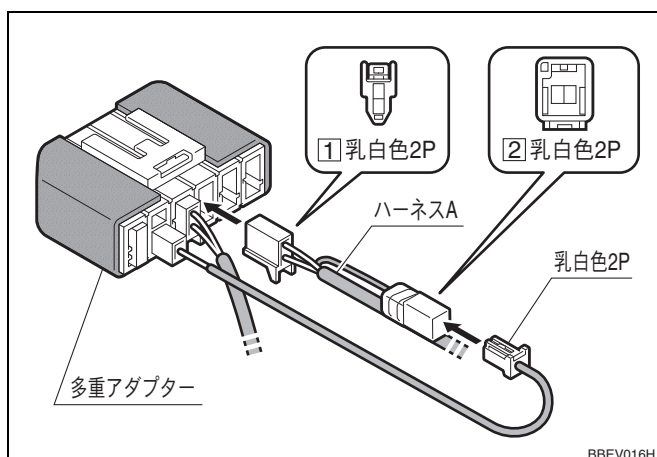


BBEV015H

助手席の配線

P7-1 多重アダプターの取り付け

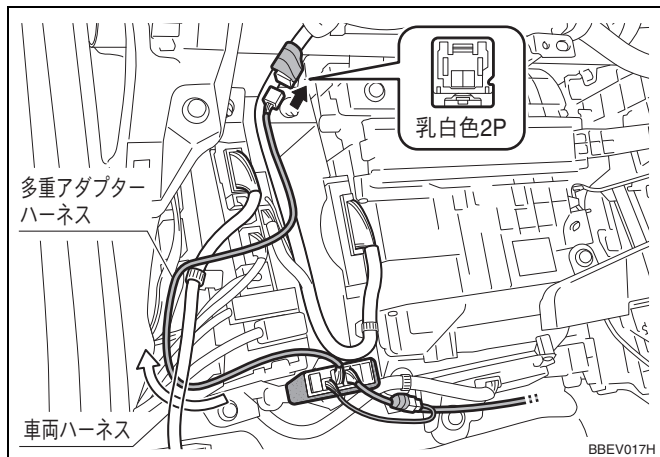
- (1) ① に従い、クランプ (大) を多重アダプターに通す。
- (2) 多重アダプターをインパネ J/B に固定する。



BBEV016H

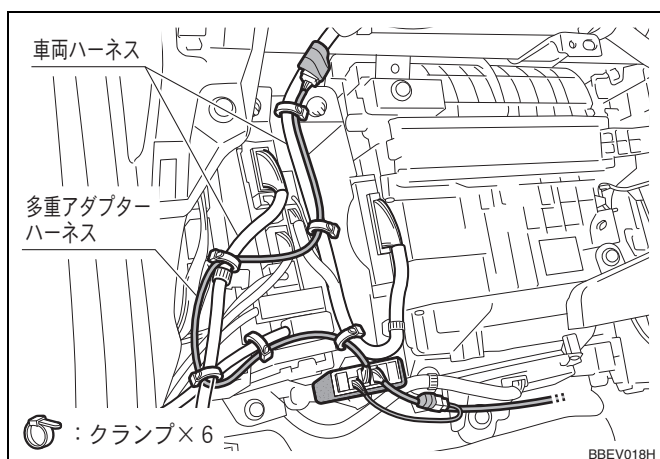
P7-2

- (1) ハーネス A の ① 乳白色 2P コネクターを多重アダプターに接続する。
- (2) 多重アダプターの乳白色 2P コネクターをハーネス A の ② 乳白色 2P コネクターに接続する。



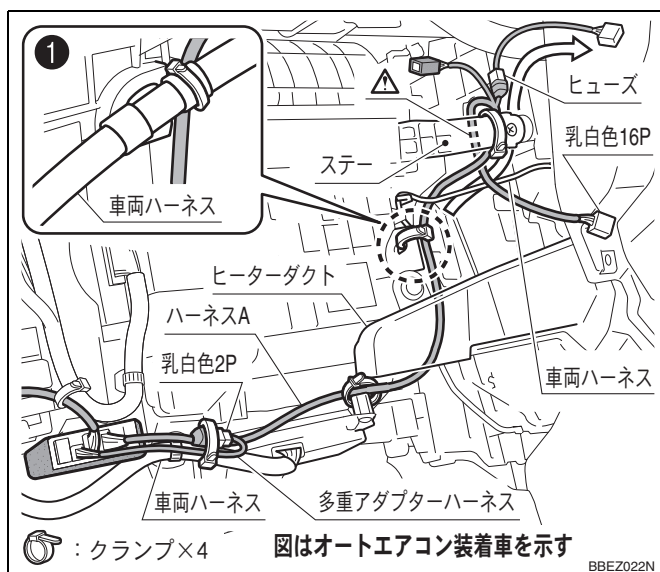
P8-1 乳白色 2P オプションコネクタの配線

- (1) 多重アダプターハーネスを車両ハーネスの前方に通す。
- (2) 多重アダプターハーネスの乳白色 2P コネクタを、車両ハーネスにテーピングされている乳白色 2P オプションコネクタに接続する。



P8-2 ハーネスの固定

- (1) 多重アダプターハーネスを車両ハーネスに固定する。



P8-3

- (1) ハーネス A をヒーターダクト及びステアの前方に通し、乳白色 16P コネクタをステアの下から配線する。

⚠ 注意

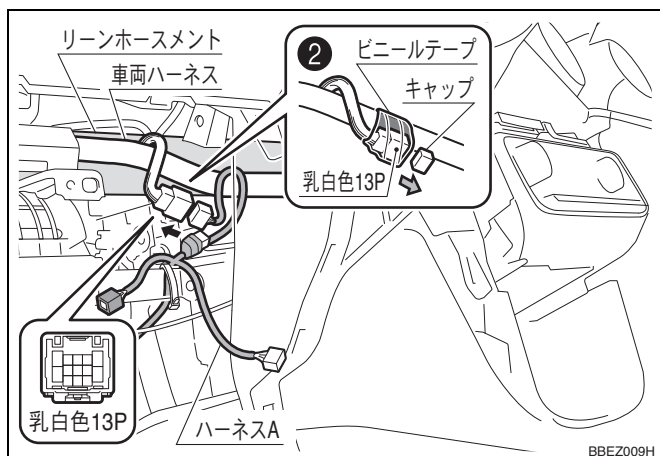
グラブコンパートメントドア ASSY との干渉を避けるため、乳白色 16P コネクタはステアの上を通さないでください。

- (2) 多重アダプターハーネス及びハーネス A の乳白色 2P コネクタを車両ハーネスに固定する。
- (3) ハーネス A をヒーターユニットに固定する。

👉 アドバイス

車両ハーネスがある場合は、① に従い車両ハーネスに固定してください。

- (4) ハーネス A をステアに固定する。



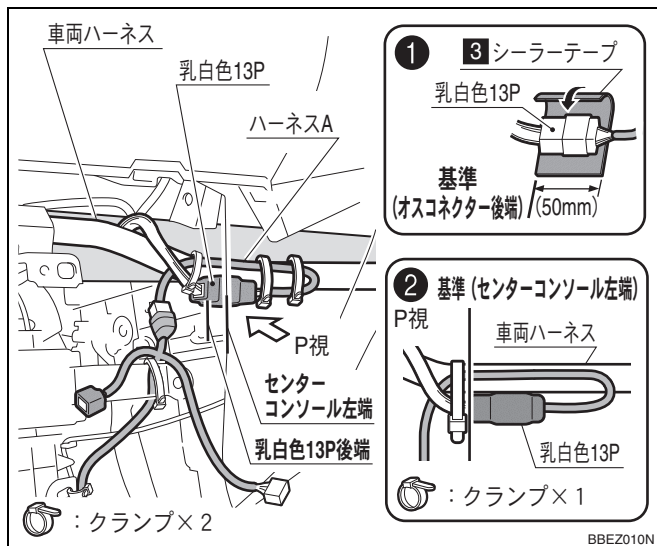
P8-4 乳白色 13P オプションコネクタの配線

- (1) ② に従い、車両ハーネスにテーピングされている乳白色 13P オプションコネクタを取り出し、キャップを取りはずす。

👉 アドバイス

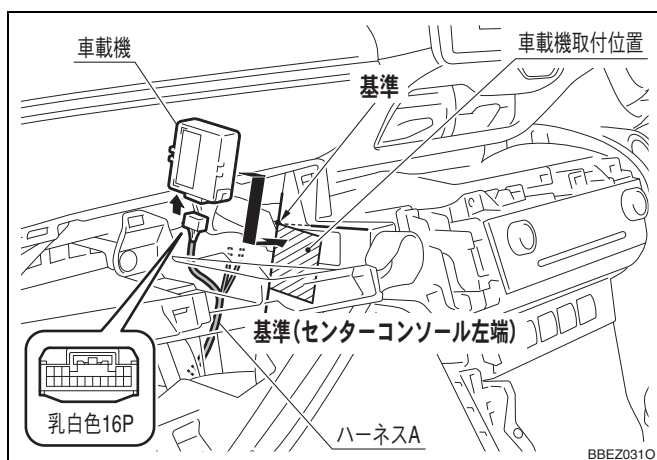
取りはずしたキャップは使用しません。

- (2) ハーネス A の乳白色 13P コネクタを乳白色 13P オプションコネクタに接続する。



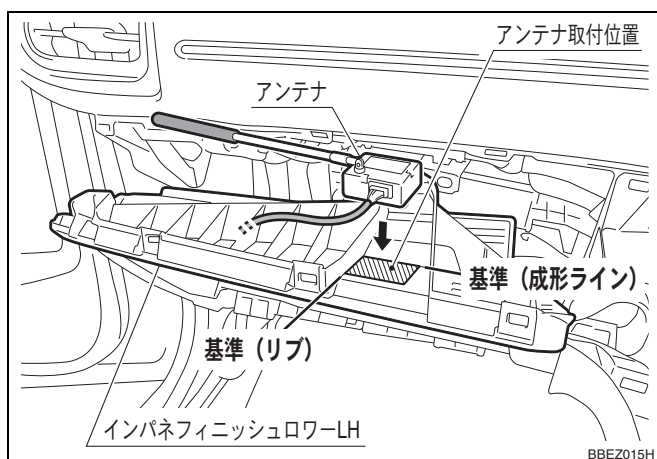
P9-1 ハーネスの固定

- (1) ① に従い、③ シーラーテープを乳白色 13P コネクターに巻き付ける。
- (2) ② に従い、ハーネス A の乳白色 13P オスコネクター後端をセンターコンソール左端に合わせ、車両ハーネスに固定する。
- (3) ハーネス A を車両ハーネスに固定する。



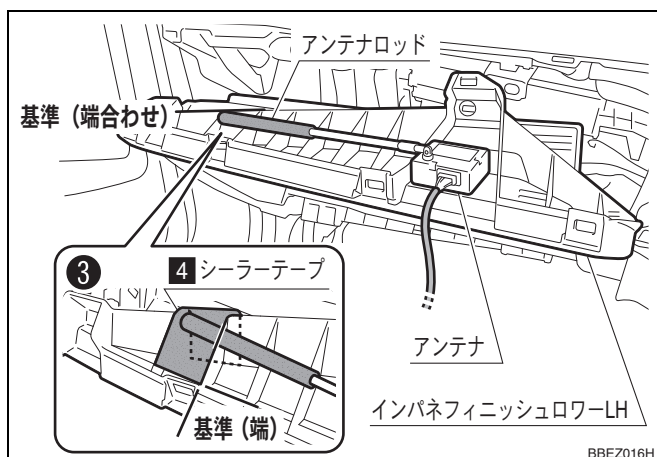
P9-2 車載機の取り付け

- (1) 車載機取付位置 (斜線部) を脱脂剤等で洗浄する。
- (2) 車載機をインパネに取り付ける。
- (3) ハーネス A の乳白色 16P コネクターを車載機に接続する。



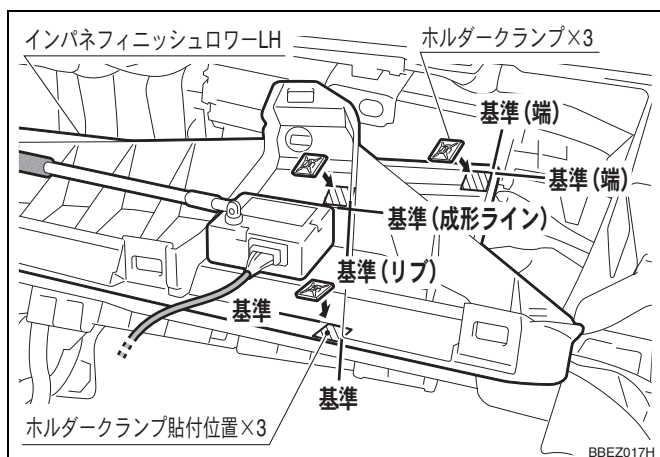
P9-3 アンテナの取り付け

- (1) アンテナ取付位置 (斜線部) を脱脂剤等で洗浄する。
- (2) アンテナをインパネフィニッシュローワー LH に取り付ける。



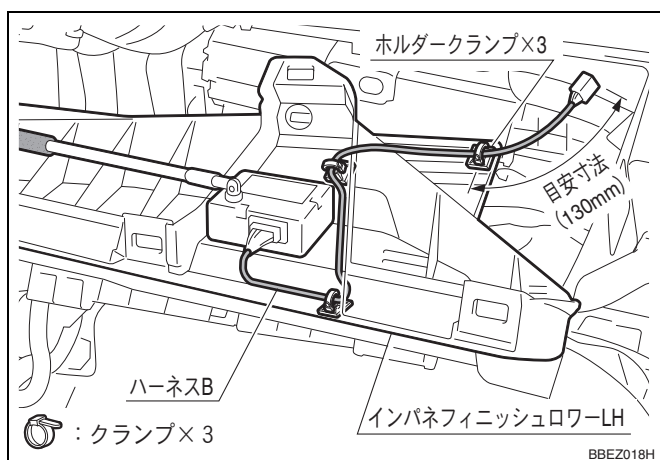
P9-4

- (1) アンテナロッドの先端をインパネフィニッシュローワー LH の端に合わせる。
- (2) ③ に従い、アンテナロッドを ④ シーラーテープでインパネフィニッシュローワー LH に固定する。



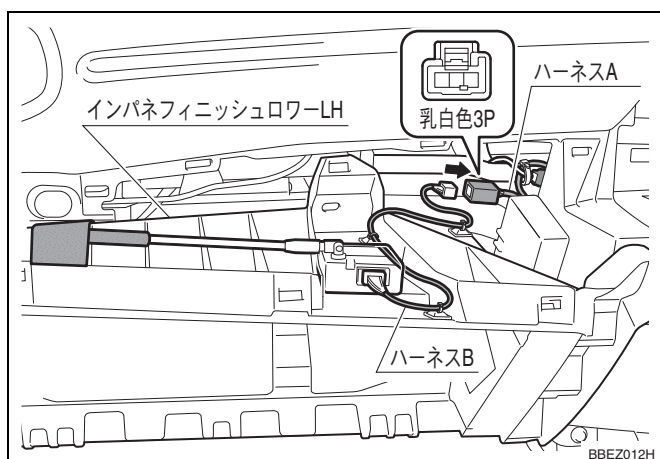
P10-1

- (1) ホルダークランプ貼付位置（斜線部）を脱脂剤等で洗浄する。
- (2) ホルダークランプをインパネフィニッシュローワー LH に貼り付ける。



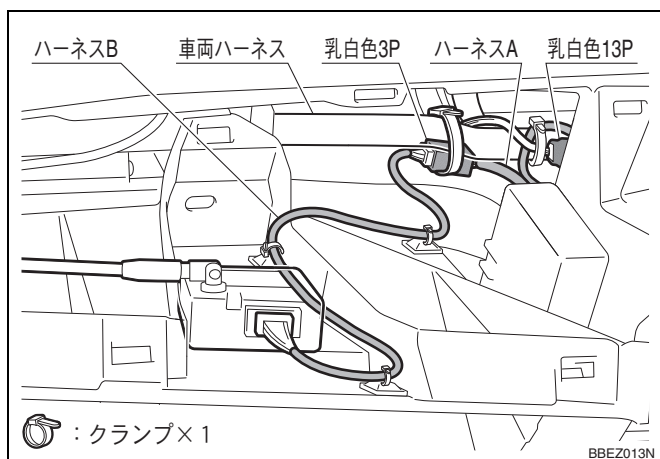
P10-2

- (1) ハーネス B をホルダークランプに固定する。



P10-3 アンテナの配線

- (1) インパネフィニッシュローワー LH を復元する。
- (2) ハーネス B の乳白色 3P コネクターをハーネス A に接続する。



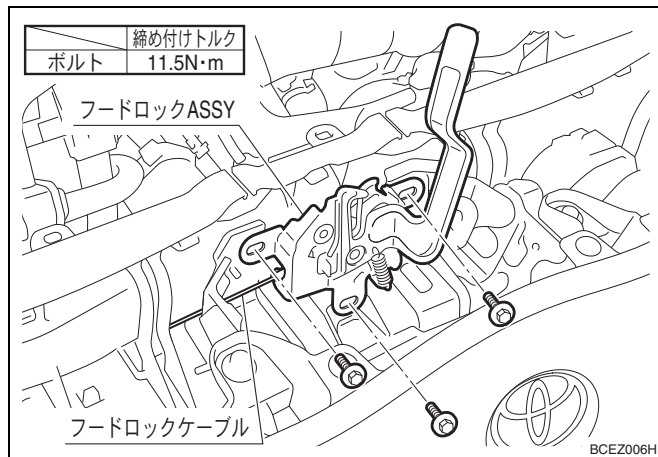
P10-4

- (1) 乳白色 3P コネクターを車両ハーネスに固定する。

HV 車は、“エンジンルームの配線”が不要です。
P.12 “作動確認”を行ってください。

エンジンルームの配線

- ・ガソリン車のみ作業を行ってください。
- ・用品『オートアラーム』と同時装着する場合は、どちらかで“エンジンルームの配線”を行ってください。

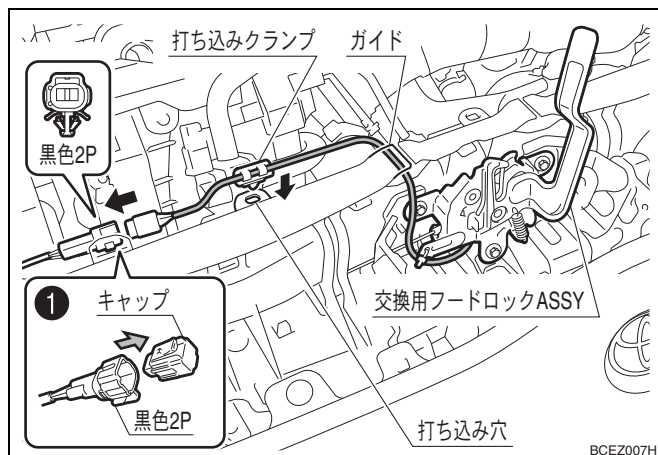
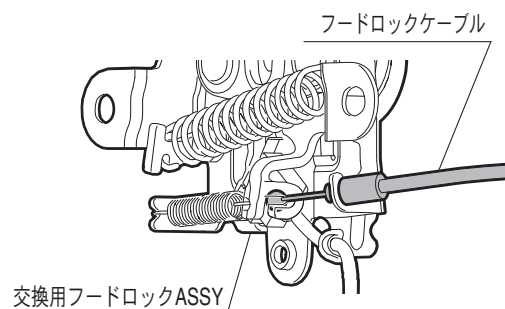


P11-1 フードロック ASSY の交換

- (1) 車両フードロック ASSY のボルト (3 本) をはずす。
- (2) フードロックケーブルをはずし、車両フードロック ASSY を取りはずす。
- (3) フードロックケーブルを交換用フードロック ASSY に取り付け、締め付けトルク表に従いボルト (3 本) で固定する。

👉 アドバイス

フードロックケーブルを取り付けていない状態でフードを閉めると、ボンネットが開けられなくなる為、フードロックケーブルは確実に取り付けてください。



P11-2

- (1) 交換用フードロック ASSY ハーネスをガイドに通し、打ち込み穴に固定する。
- (2) ① に従い、黒色 2P オプションコネクタのキャップを取りはずす。

👉 アドバイス

取りはずしたキャップは使用しません。

- (3) 交換用フードロック ASSY の黒色 2P コネクタを黒色 2P オプションコネクタに接続する。

作動確認



アドバイス

作動確認の前に、配線や取り付けに異常がないことを確認してください。

初期登録及びECU登録

- ① バッテリーの（－）側ケーブルを取り付けてください。
- ② VC開発部発行『トヨタ純正（用品）リモートスタート登録集』の「リモートスタート登録F」に従い、初期登録及びECU登録を行ってください。

＜ 作動にあたり、下記順序ですべての登録が必要です。（下記いずれかひとつでも登録されていない場合、正常に作動しません）＞

① 初期登録 ⇨ 未登録の場合、リモートスタートが作動しません。

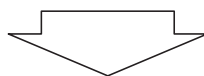
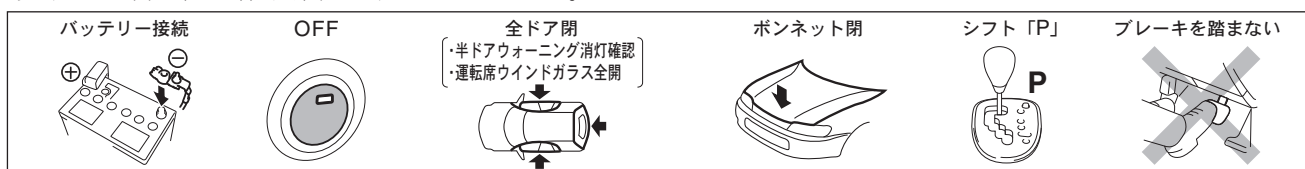


② ECU登録 ⇨ 未登録の場合、リモートスタートが作動しません。

※ 上記 ① ～ ② を確実に登録後、作動確認を行ってください。

作動確認

以下の手順に従い作動確認を行ってください。



No.	操作	状態
1	電子キーでロックし、 携帯機でエンジンスター してください。	3秒間点滅中 2秒間点灯 2秒間点灯 E ボタンを押す START ボタンを押す エンジン始動（携帯機アンサーバック）
2	携帯機で、エンジンス ってください。	3秒間点滅中 2秒間点灯 E ボタンを押す STOP ボタンを押す エンジン停止

異常があった場合は、VC開発部発行『トヨタ純正（用品）リモートスタートサービス資料Type. ⑩トラブルシュート』に従い、点検を実施してください。

復元作業

「作動確認」完了後、下記の点に注意し、取りはずした車両部品を復元してください。

⚠ 注意

- ①車両及び用品ハーネスが噛み込んでいないこと
- ②ネジ類の締め忘れ、クリップ等の半嵌合がないこと
- ③コネクタ類の嵌め忘れ、または半嵌合のないこと
- ④車両部品にキズを付けないこと
- ⑤ドアロック・パワーウインド・ハザード等、電気系統に異常のないこと

バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。
車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。
※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。

配線図

